「フィッシング詐欺」編

登場人物：　　A　拓哉　　B　おとうさん　　C　和也（拓哉の友達）

シーン１

（テレビを見ながらお茶を飲んでいるとうちゃんのもとへ拓哉がかけてくる。）

A　とうちゃん！とうちゃん！

B　どうした拓哉、そんなに慌てて。

A　この間、テストで100点取ったらなんでも好きなもの買ってくれるって約束したよな！

B　あーしたな。なんだ、100点取ったのか？

A　ふふふ、じゃーん！！

A　（Bに向かって自慢げにテストの答案を見せる。）

B　おーすごいじゃないか！

A　だろ！？約束は守ってもらうかんな！！音楽プレイヤー買って、音楽プレイヤー！！

B　わかったわかった。今度買いに行こうな。

A　今度っていつだよ！？今から行こうよ！！

　（Bの手を引っ張る）

　ほら～早く早く～

B　しょうがないなぁ…。

（しぶしぶ立ち上がる。そして出かける。）

シーン２

（拓哉の部屋。ベッドに寝転がり、買ってもらったばかりの音楽プレイヤーをさわっている。）

A　ふふふ、やっと買ってもらった、音楽プレイヤー！

　　ネットも出来るし、メールもゲームも出来るし、まるでスマートフォンみたいじゃん！

　　とりあえず、あれとこれと…。全部ダウンロードしちゃえ！

　　よし、これで友達との会話に乗り遅れないですむな！

　　とりあえず和也に連絡…っと。

シーン３

　（音楽プレイヤーでのメッセージのやり取り【LINE的ななにか】）

拓哉　ついに音楽プレイヤー買ってもらった！(￣▽￣)v

和也　おーやったじゃん！

拓哉　とりあえずオセドラ入れた！

和也　お、ID教えてよ(･∀･)

拓哉　38xxxxxxxx78

和也　申請した

拓哉　サンキュー

和也　拓哉はポケハンやってる？

拓哉　ポケハン？

和也　そう、300円のアプリなんだけど、なかなか面白いよ！

拓哉　わかった！ダウンロードしてみる！

和也　今度一緒に狩り行こうな

シーン４

（拓哉の部屋：　説明書を読んでいる拓哉）

A　有料アプリか…。なるほど、コンビニでプリペイドカードを買ってくるか、クレジットカードを登録しなきゃいけないのか……よくわかんないし、クレジットカード貸してもらおう。とーちゃーん！

シーン５

（お茶の間　お茶の間でお茶を飲んでいるとうちゃんのもとへ拓哉がかけてくる。）

B　おー、どうした拓哉。

A　クレジットカード貸して！

B　クレジットカード？それはちょっとな…。だいたい、何に使うんだ？

A　この間買ってもらった音楽プレイヤーのアプリを落とすためにどうしても必要なんだ！お願い！！

B　うーん、しかしなー

A　お願い、なんでもするから！！

B　…しょうがない、なら月500円。それ以上はダメだ。約束出来るか？

A　やった！約束する！ありがとう！！

**～その日の夜～　（字幕表示）**

シーン６

（拓哉の部屋。ベッドに寝転がって音楽プレイヤーをさわっている。）

A　それじゃさっそくポケハンやってみよう。

**【ゲームをやる】**

A　よっ…はっ…おっ…

　　ふう、少し休憩…。

　　そういえば、まだ200円使っていいんだっけ。

　　そうだ、オセドラの科学石買おう！来月は500円全部使えるし、これでレアポンたくさん回せるぞ！

**～そして半年がすぎた～　（字幕表示）**

シーン７

（拓哉の部屋。ベッドに寝転がって音楽プレイヤーをさわっている。）

**～音楽プレイヤーの着信音がなる。～**

A　ん？なんかメールが来たぞ……なになに、『不正なアクセスが行われた可能性があります。IDとパスワードを変更してください』……？えっなにこれ！急いで変更しないと！

えーっと……新しいIDとパスワード……っと。これでよし！

新しいほうのIDは控えとかなきゃな……。電話帳とか漏れたら迷惑メール増えるから嫌なんだよね、大丈夫かなぁ。

**～さらに1ヶ月後～　（字幕表示）**

A　よし、今月は科学石も買わずにすんでるし、新しい有料アプリでも入れてみるか！

　　…っとIDとパスワードが変わってるんだった。あぶないあぶない。

【画面上のエラー表示】

A　あれ、ログイン出来ない。なんでだろう…。前のやつ入れてみるか。

【画面上のOK画面】

A　あれ、ログインできた？なんで？…まあ、ログインできたしいっか！

　　え～と、あ、これ面白そう！

　　ダウンロードっと！

**～数日後～　（字幕表示）**

シーン８

（拓哉の部屋にとうちゃんが怒鳴り込んでくる。）

B　おい拓哉、これはどうゆうことだ！

A　どうしたんだよとうちゃん、そんなに怒って

B　怒るに決まっているだろ！！これを見ろ！

**【請求書を出すとうちゃん。そこには5万円の文字が…】**

B　なんだこの金額は！俺のクレジットカードから5万近く使われた形跡があるぞ！

A　えっ、そんな…。俺はそんなに使ってないよ…。

B　俺は今月クレジットカードを使っていないんだ。だから、使うとしたらお前しかいないんだよ。

A　そんなこと言われても…。ほら、見てくれよ、とうちゃん！

　　こんな会社で買い物なんてしたことないよ！俺はアプリを買っただけだって！

信じてくれよ！

B　…じゃあ、誰がこんなに使ったんだ…？

終わり